

## 令和4年度 事業活動報告

日本で初めて新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が確認されてから3年余りが経過しました。政府が今年5月8日に新型コロナウイルスの感染法上の分類をこれまでの「2類（鳥インフルエンザ、SARS等）」から「5類（季節性インフルエンザ等）」に引き下げたことにより、生活活動水準はほぼ新型コロナウイルス発生前に戻りつつあります。

一方で、物価は依然上昇傾向にあります。反面では労働者の賃金上昇は未だに鈍化しています。商業を生業とする企業においては、物価上昇による商品価格の値上げと、「賃金が上がらない中で少しでも安く買いたい」という消費者ニーズとの狭間で、日々苦慮しているのが現実だと思います。

また、近年投資家等のステークホルダーが「人的資本経営」という経営スタイルに注目していることから、企業は従業員を「資本」として位置付けた人材戦略の構築を図っていかねばなりません。

本会は引き続き、長年培ってきた「購買代理人」の精神と「一流の流通人教育」を武器に、お客様志向の真のリテイラー（商人）を育成することと合わせて、企業価値の向上につながる資本価値をもった人材教育に寄与していく所存ですので、引き続きのご賛同とご支援をお願いいたします。

令和4年度における本会の主要活動を次の通り報告いたします。

### 1. 総務・管理部門

本会の事業全体を統括・管理する部門として、各事業が適正に運営されるよう調整する役割を担いました。

また会員サービスとして、機関誌『公開経営』を3ヵ月に1回発行、協会主張、実務家のインタビュー、実務密着の記事と誌上講座を掲載しました。

会員数変動は下掲の通りです。

#### 会員数の増減

	2022. 4. 1	入 会	退 会	2023. 3. 31
正会員	108	16	11	113
賛助会員	34	0	2	32
合 計	142	16	13	145

### 2. コンサルティング事業

コンサルティング事業の主な活動としては、既存顧客を中心にリアルでの実地指導の要請が増えたことによる対応と、インターネットによる配信型指導も併用した対応で、機会損失の防止に努めました。

コンサルティング実施の企業実績は、21社（延87回、分野：店舗活性化プロジェクト、店長・バイヤー・チーフ・スーパーバイザー・チェッカー研修、販売促進計画、ビジネススクール〔計数管理・売場管理〕、人事評価制度、等）でした。

### 3. 研修事業

研修事業の主な活動としては、リアルによる研修の提案と受注、またインターネットも活用した通信型研修の提案も並行して行い、機会損失の防止に努めました。

研修実施の企業実績は、37社（延101回、分野：店長、管理者、主任、レジ、計数管理、営業力強化、VMD、販売士検定、スーパーマーケット検定、シルバー人材向けスーパーマーケット業務、等）でした。

### 4. セミナー事業

セミナー事業の主な活動としては、昨年度に引き続き、日本商工会議所より販売士資格更新業務を一括で受注し、CBT（Computer Based Testing：コンピュータで受験する方式のテスト）による運営を行いました。

販売士資格更新の申込実績は、延13,072件でした（昨年度は13,022件）

### 5. 通信教育事業

通信教育事業の主な活動としては、本年度中に開講する企業に対しては、業種・業態に合わせた実務系の講座やスキル系の講座、資格関係の講座を積極的に提案しました。また、来年度に向けて、既存取引企業を中心に、本会の新規講座（小売業パート社員しごと講座、衣料品の商品知識、行動経済学、売場の数字シリーズ等）や資格関係の中核講座、提携先の新規講座の提案を積極的に行いました。講座開発関連として、多様化する学習方法に対応すべく、動画を視聴しながら学習する「衣料品の商品知識」や「行動経済学」、デジタルブックで学習する「小売業パート社員しごと講座」を開発しました。

本年度の受講者数は8,702名（昨年度は9,533名）、受講者100名以上の講座は24講座、受講者数の多い講座は「販売士検定講座（2級・3級）」「スーパーマーケット検定（ベーシック1級・マネジャー2級・3級）コース」「売場の数字（入門・実務）コース」「小売業 計数能力検定 中級コース」「小売業社員基礎講座」「売場担当スタートアップ講座」「高齢者・認知症のお客様とのコミュニケーション講座」「POP広告実技講座」「色彩検定講座（3級）」「VMD売場づくりコース」「登録販売者受験対策講座」等でした。

### 6. 検定事業

検定事業の主な活動としては、既存の三検定の普及活動として、研修・通信教育・図書と組み合わせたワンパッケージでの提案を流通小売業以外にも金融、自治体などへ幅広く行いました。

- ① POP広告クリエイター技能審査試験（8/6・2/18） 613名受験、527名合格
- ② 小売業 計数能力検定（10/19・2/18準試験含） 上級： 8名受験、 3名合格  
中級： 71名受験、 28名合格  
初級： 105名受験、 41名合格
- ③ SCA（サービス・ケア・アテンダント）検定（4～3月）  
企業内受験会場を含め 計 199名受験、192名認定

### 7. 図書事業

図書事業の主な活動としては、三検定（POP・計数・SCA）に関わる教材の販売を主体に行いました。